

今回のテーマは観光

京都市の観光客数はピークは越えたものの、依然として5000万人以上をキープしています。
観光消費額は平成30年度に過去最大の1兆3,000億円を超え、京都市の産業構造からも決して無視できない重要な産業です。
しかし、観光による弊害も表面化し「観光公害」という言葉も京都では囁かれるようになりました。観光についてしばしばこのようなお声をお聞きします。

市バスが混雑していて、大きな荷物を持った旅行者も増えて快適性が低下した。

近所に民泊ができ騒音で困っている。

観光の恩恵といっても一部の人のみ。

市バスが遅れるので、時間通りに待っていてもなかなか来ない。

そこで、今回は議会で取り組んでいる観光関係の活動をご報告します。

01 宿泊税開始！ 年間45億円の収入見込み。

観光客を多く受け入れるほど市民生活がより豊かになることが観光都市としてうまく機能できるかの分岐点と考えます。

そのため、市民還元を増やすべく**宿泊税を提案**しました。現在の分散化し過ぎた使途には課題が残りますが、**交通政策など多くの市民が快適にできる政策に繋げるよう努めます。**

03 観光バスの路上駐車には整備で根本解決を。

河原町御池や東山五条など観光バスの路上駐車により渋滞が発生し市民生活に支障が出ております。市はドライバーに啓発ビラを配布するなど取り組んでおりますが、厳しい状況です。流入量を減らすだけでなく、**二条城駐車場の料金改定でより利用しやすくするなど、ソフト・ハード面での根本解決に努めるよう提言**しております。



河原町御池で不法に駐車する観光バス。多いときには三条大橋にまで停車し、渋滞の原因となる。

02 違法民泊の取り締まり強化！

民泊通報相談窓口を設置。住居専用地域では**1月から3月の観光が少ない期間しか営業できない**ようになりました。

違法民泊には罰金100万円が課せられ、全国的にも見ても厳しい取り締まり体制となっております。

04 市バスは観光系統が一目瞭然に！

市バスの中でも特に混雑路線では**市民生活への支障を減らすため観光系統の市バスを運行！**

京都市内の人気スポットを巡る8つの急行バスが運行しております。

【例：京都駅→三十三間堂→清水寺→祇園→平安神宮→銀閣寺（急行100号系統）】



実際の市バス観光系統



06 観光の分散化に向け、混雑情報発信の拡大を！

ここ数年で観光客は明らかに増加しました。しかし、嵐山の竹林や伏見稲荷など観光客で大変な賑わいとなっているエリアがある一方で、「10年前よりはるかに観光客が減った」という地域も多く、**局所的な観光が目立ちます。**

【国内観光客訪問地ランキングTOP5】

	訪問地	訪問割合
1	京都駅	50.4%
2	清水・祇園	47.7%
3	河原町三条・四条	32.4%
4	嵯峨嵐山	22.7%
5	きぬかけの路	15.2%

05 市バス遅延解消に向け新型車両スタート！

「時間通りに待っているのにいつまでたってもバスが来ない」

「もう時刻表があてにならない」など、一部路線で市バスの遅延が課題です。

調査したところ、**バス運行で最も遅延が発生するのは乗降時の時間オーバー**であることが分かりました。

乗る前に料金準備により**乗り降りがスムーズになる前乗り後ろ降り乗車**の導入を求め、開始しました。



京都市では**訪問率の低い京北、高雄、山科などに特化したサイトを開設。**

私からは訪問率の高い嵯峨嵐山でも丸太町通り以北では観光が少ない現状を取り上げ、より広域に魅力を伝えること及び、**混雑情報を発信し分散化を図るよう求めました。**

「京都は混んでいる」とのイメージから国内観光客の減少が進む京都。情報発信をすることで観光客の局所集中をおさえ、広域化の一助とすべく取り組みます。



江村りさ委員会質問時の様子（動画配信あり）

市政の“気になること”お聞かせください！

江村りさは皆様からのご意見で議会活動を行っております。
地域のご相談や市政のご要望をお聞かせください。
江村りさの市政活動を実際に聞いてみたいという方もお待ちしております！



京都市議員 江村りさ事務所

〒616-8101 京都市右京区太秦和泉式部町13-2大村ビルB

TEL 075-354-6225 FAX 075-384-2020

E-mail emurar@nifty.com HP <http://www.emurarisa.jp/>

□議会活動報告・地域版 □発行日 令和元年7月26日
□編集・発行 江村りさ事務所 右、太秦和泉式部町13-2大村ビルB TEL075-354-6225